

第3回母親委員会 兼 県北女性ネットワーク委員会研修会

11月15日(水) 県北生涯学習センター

平成29年度県北地区女性ネットワーク委員会活動テーマは「未来の子どもたちへ～食からつたえる親のおもい～」です。各地区のお弁当の日の取り組みが展示されていました。日立市母親委員会からは、おもな小中学校のと、十王中学校の取り組みを紹介しました。十王中は、ちょうど研修会の前々週に実施したばかり。

十王中母親委員さんからの報告をいただきました。

【十王中の取り組み方】

- 自分にあったコースで無理なく取り組めるように配慮しています。

文化祭の案内の裏面にお弁当の日についてお願い

→

学校便り、学年便り、お昼の放送で案内

→

マチコミメールで案内



何かしら、自分の手が加わったお弁当を手にして、いい笑顔
反抗期世代とは思えない！

子どもたちは、お弁当を作る大変さ、一緒に作る楽しさ、食に対する感謝の気持ちを感じたようです。

- 研修「親子のコミュニケーションについて」グループディスカッション
ファシリテーター 井口理恵氏



5名のグループに分かれ、まずはアイスブレイク(自己紹介など)。初めてお会いする方ばかりなのに、ここですっかり和んだ雰囲気となります。

グループが和んだところで研修テーマに従った問題提示をしていきます。
年齢性別など様々ですが、悩みは一緒！
次々と悩みが書き出されていきます。



その中から1つの問題に絞り込み、問題解決について提案をしていきます。
最後に各グループで出た意見発表。

後半は、井口理恵氏から、アンガーコントロールについて、講話
～自分、何に怒っているの？・・・6秒待ってみよう～

◇思春期の子供と向き合うために

◦思春期の発達を知る

◦脳の仕組みを知る ⇒ 抑制機能は最後に発達する。

だから、親への反抗は攻撃ではない。自立心、独立心が育っている。

「親の言うなりになれない」という思いの芽生え



自分の気持ちを共有できる友達が大切

メディア情報があふれているから、今の子どもたちはがんばっている。

言葉のかけ方、言い回しに配慮して、表面的にみられる怒りよりも、内面はどうか・・・をうけとめる。